



## 目次

◆事務局からのお知らせなど..... 1	■会員数..... 2
■Strix 第41号発行のお知らせ..... 1	
■連携団体(支部等)向け卸販売をご利用ください.. 1	

## ◆事務局からのお知らせなど

### ■自然保護室より

### ■Strix 第41号発行のお知らせ

Strix(ストリクス:野外鳥類学論文集)は、当会が1982年より発行している、会員の方の調査研究に基づく和文誌です。

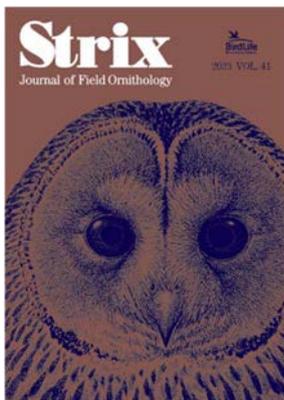
鳥類の生態に関する新知見、新しい繁殖地や飛来地の情報、これまでに知られていない行動の観察記録、自然保護活動の事例など幅広いテーマを扱っています。

このたび第41号を、上田恵介会長(Strix 編集長、立教大学名誉教授)、三上かつら氏(Strix 副編集長、バードリサーチ)の編集のもと、発行しましたのでお知らせします。

第41号は、原著論文5編、短報9編、書評3編より構成されています。会員の方の長期モニタリングによる鳥の増減傾向の把握、繁殖と食性の長期調査、新繁殖地の報告や興味深い生態の観察など、野外での観察に基づく貴重な報告を掲載しています。ぜひ、手にとっていただければと思います。

### <41号に掲載された論文>

<https://www.wbsj.org/activity/conservation/publications/strix/strix41/>



### [Strix 41号のご購入方法]

●頒布価格 ¥3,300(税込) 送料 ¥430(1冊につき)

### ●お申込み先:

お求めは、当会ホームページ、Eメールのいずれかよりお申込み下さい。

- 日本野鳥の会 Strix で検索
- Eメール: [hogo@wbsj.org](mailto:hogo@wbsj.org)

※バックナンバーも当会ホームページからご購入いただけます。

<https://www.wbsj.org/activity/conservation/publications/strix/strix-dl/>

### [お問い合わせ先]

日本野鳥の会自然保護室

- Eメール: [strix@wbsj.org](mailto:strix@wbsj.org)
- TEL: 03-5436-2633 (電話受付時間 10:00~17:00)

(自然保護室/山本 裕)

### ■普及室より

### ■連携団体(支部等)向け卸販売をご利用ください

当会通信販売では、7月31日までの期間限定で「サマーフェア2025」を開催いたします。

カタログは7月上旬に発送予定ですが、販売事業ご担当の皆さまには、6月末にお届け予定です。

販売を通じて、バードウォッチングや自然保護の輪が広まるとともに、販売収益が支部活動の一助となれば幸いです。ぜひご活用ください。



NEW

●支部卸販売のご注文、お問い合わせ●  
普及室 販売出版グループ 森谷まで  
FAX：03-5436-2635 Email：[r-hanbai@wbsj.org](mailto:r-hanbai@wbsj.org)

(普及室/森谷 机珠瑠)

■総務室より

■会員数

6月2日時点の会員数は33,123人で、先月と比べ19人減少しました。

5月の入会・退会者数(表1)をみますと、入会者数は退会者数より3人少なくなっています。

5月1日付の入会者数は209人で、前年同月の入会者数211人と比べ2人減少しました。

また、5月末日付の退会者数は212人で、前年同月の退会者数171人と比べ41人増加しました。

なお、会員の増減は入会者数と退会者数のほかに、会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活した人数によって決まります。

表1. 5月の入会・退会者数

	入会者数	退会者数
個人特別会員	11 人	19 人
総合会員(おおぞら会員)	29 人	41 人
本部型会員(青い鳥会員)	23 人	34 人
支部型会員(赤い鳥会員)	109 人	65 人
家族会員	37 人	53 人
合計	209 人	212 人
年度累計	465 人	※

※会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活する方がいらっしゃるため、退会者数の年度累計は、実際の退会者数とずれた数字となります。

※上記集計は速報値になります。

●都道府県および支部別会員数

野鳥誌贈呈者数を除いた数を掲載します。

表2. 都道府県別の会員数(6月2日時点)

都道府県	会員数	対前月差
北海道	1,586 人	14 人
青森県	206 人	-2 人
岩手県	326 人	-4 人
宮城県	530 人	2 人
秋田県	230 人	2 人
山形県	210 人	-1 人
福島県	498 人	2 人
茨城県	840 人	-3 人
栃木県	824 人	1 人
群馬県	592 人	3 人
埼玉県	1,946 人	-2 人

千葉県	1,444 人	2 人
東京都	4,660 人	3 人
神奈川県	3,047 人	-5 人
新潟県	335 人	-2 人
富山県	185 人	2 人
石川県	263 人	1 人
福井県	225 人	-1 人
山梨県	242 人	0 人
長野県	823 人	4 人
岐阜県	466 人	1 人
静岡県	1,189 人	-6 人
愛知県	1,588 人	-6 人
三重県	462 人	3 人
滋賀県	326 人	-3 人
京都府	823 人	0 人
大阪府	1,865 人	-6 人
兵庫県	1,203 人	-6 人
奈良県	466 人	-1 人
和歌山県	192 人	-1 人
鳥取県	223 人	2 人
島根県	193 人	0 人
岡山県	521 人	1 人
広島県	546 人	-4 人
山口県	293 人	-5 人
徳島県	328 人	5 人
香川県	213 人	0 人
愛媛県	334 人	1 人
高知県	96 人	-1 人
福岡県	1,125 人	-3 人
佐賀県	216 人	0 人
長崎県	201 人	-5 人
熊本県	351 人	-1 人
大分県	216 人	-1 人
宮崎県	239 人	-1 人
鹿児島県	304 人	3 人
沖縄県	69 人	0 人
海外	16 人	0 人
不明	47 人	-1 人
全国	33,123 人	-19 人

備考：不明は転居先が不明の会員を示します。

表3. 支部別の会員数(6月2日時点)

支部	会員数	対前月差
オホーツク支部	242 人	1 人
根室支部	73 人	0 人
釧路支部	129 人	0 人
十勝支部	201 人	2 人
旭川支部	103 人	0 人
滝川支部	34 人	-1 人
道北支部	51 人	12 人
札幌支部	294 人	5 人
小樽支部	48 人	0 人
苫小牧支部	167 人	0 人
室蘭支部	115 人	1 人

道南檜山	72 人	-1 人
青森県支部	109 人	0 人
弘前支部	114 人	1 人
秋田県支部	219 人	1 人
山形県支部	202 人	-2 人
宮古支部	71 人	0 人
もりおか	142 人	-3 人
北上支部	86 人	-2 人
宮城県支部	494 人	-1 人
ふくしま	126 人	1 人
郡山支部	141 人	2 人
白河支部	17 人	0 人
会津支部	51 人	0 人
奥会津連合	7 人	0 人
いわき支部	88 人	-1 人
福島県相双支部	16 人	0 人
南相馬	18 人	0 人
茨城県	761 人	0 人
栃木県支部	821 人	-1 人
群馬	535 人	5 人
吾妻	43 人	0 人
埼玉	1,457 人	-1 人
千葉県	871 人	3 人
東京	2,643 人	-6 人
奥多摩支部	754 人	3 人
神奈川支部	1,918 人	-7 人
新潟県	256 人	-2 人
佐渡支部	38 人	0 人
富山	167 人	2 人
石川	241 人	1 人
福井県	219 人	-1 人
長野支部	385 人	4 人
軽井沢支部	157 人	2 人
諏訪支部	236 人	0 人
木曾支部	19 人	0 人
伊那谷支部	71 人	0 人
甲府支部	176 人	-2 人
富士山麓支部	48 人	0 人
東富士	56 人	0 人
沼津支部	131 人	1 人
南富士支部	222 人	1 人
南伊豆	34 人	0 人
静岡支部	301 人	1 人
遠江	338 人	-8 人
愛知県支部	1,243 人	-3 人
岐阜	436 人	1 人
三重	407 人	2 人
奈良支部	394 人	1 人
和歌山県支部	196 人	-3 人
滋賀	331 人	0 人
京都支部	779 人	1 人
大阪支部	1,726 人	-7 人
ひょうご	912 人	-6 人
鳥取県支部	238 人	2 人

島根県支部	189 人	1 人
岡山県支部	502 人	0 人
広島県支部	472 人	-5 人
山口県支部	266 人	-5 人
香川県支部	173 人	0 人
徳島県支部	350 人	4 人
高知支部	91 人	-1 人
愛媛	312 人	1 人
北九州支部	231 人	2 人
福岡支部	520 人	-2 人
筑豊支部	201 人	-5 人
筑後支部	129 人	0 人
佐賀県支部	284 人	1 人
長崎県支部	179 人	-7 人
熊本県支部	346 人	1 人
大分県支部	203 人	0 人
宮崎県支部	236 人	-1 人
かごしま県支部	285 人	3 人
やんばる支部	37 人	-2 人
西表支部	51 人	0 人
	28,047 人	-17 人

備考：支部別の会員数の合計は、都道府県別の会員数の合計と異なります。

これは、本部型（青い鳥）会員や支部に所属されていない個人特別会員が支部別の会員数に含まれないためです。

（総務室／鈴木 風香）

◆支部ネット担当より

いつも支部ネット通信をご愛読いただきありがとうございます。  
ございます。

東京地方は雨の季節を迎えました。例年、この号が発行される頃になるとニイニイゼミが発生しはじめます。

昨年のこの頃、お昼休みに緑地を歩くと、悲鳴にも似たセミの音が、、目を向けると若いハシブトガラスに捕まったようです。当たり前ですが、直ぐ隣でサバイバルが日々繰り広げられていることを実感させられました。

支部ネット通信では、連携団体やブロックから全国の連携団体へ発信したい情報をご投稿いただき掲載することが可能です。投稿にあたって特に字数の制限などは設けていません。原稿は毎月 5 日頃が締め切り、25 日頃発行となります。ご投稿は下記アドレスまでお送りください。

次号もどうぞよろしくお願いたします。

---

日本野鳥の会

## 支部ネット通信

2025 年 6 月号・通巻 281 号

◆発行

公益財団法人日本野鳥の会 2025 年 6 月 25 日

◆担当

総務室 総務管理グループ

五十嵐真/松井華奈/深谷静流/原元奈津子/萩原洋平

〒141-0031

東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL : 03-5436-2620

FAX : 03-5436-2635

E-mail : [sibu-net@wbsj.org](mailto:sibu-net@wbsj.org)

---